

メディアを活用した情報発信のススメ

プレスリリースとは？

団体や企業が新聞社やテレビ局、ラジオ局などの報道関係者に対して行う広報のことです。自分たちの取り組みを報道してもらうことで、活動をより多くの人に知ってもらうことができます。

プレスリリースのメリット

- ① 団体の信頼性が増します！
- ② より視聴者数の多い媒体で取り上げてもらえます！
例えば、自分たちでチラシを印刷すると500枚。市政よりは11万部。新聞は50万部。
- ③ 無料で広報活動ができます！

プレスリリースの流れ

団体が伝えたいメッセージを決める

プレスリリースを作成する

プレスリリースを配信する

取材対応

記者は重要な情報源として
プレスリリースを
大切にしているんだよ。



ながおか市民協働センター
マスコットキャラクター
たまりん

書き方

報道用資料

報道関係者各位

平成26年1月31日
NPO法人 市民協働ネットワーク長岡

「電通本社 × リバースプロジェクト」が長岡にやってくる！
日本を代表する先進企業2社から、NPOや地域とのコラボ戦略を学ぶ。
1/31(金)にアオーレ長岡で学べる交流会「すんげえ企業とのもーれ！」開催。

●学べる交流会「のーれ長岡」とは

こんにちは。NPO法人 市民協働ネットワーク長岡の横沢と申します。
私たちは、市内の市民活動支援を主として、長岡のこれから先向きに考える方々とともに様々な活動を進めています。その中で、学べる交流会として、2012年春よりの「のーれ！長岡」を開催しております。毎回40名以上の前向きな市民の皆さんに参加いただき、今回で19回目を迎えます。
毎回テーマと店主を決め、店主に学びながら交流だけでなく、前進できることを主目的とし、NPO、市民・地域団体、企業、学生、一般市民など、幅広い方に参加いただき、定期的に継続開催させていただいております。

●先進企業が、地域課題に取り組む団体との連携を進めている理由

2014年、最初の「のーれ」は、日本を牽引する企業2社をお呼びして、特別な「のーれ」を開催します。
(株)電通本社と(株)リバースプロジェクトから、地域との連携を深めながら事業活動を推進している豪華ゲストを迎えて、企業とNPO・地域が戦略的に連携して、新しい市場を作り出す可能性を探りながら、学び、気づき、交流したいと思っています。
ここ数年、市場が大きく変化している中で、これまで通りの戦略ではない新しい戦略として、コラボがあります。別事業が協力して課題を解決していく。市場を牽引する。地元の企業や団体にもできることではないでしょうか。ぜひ、多くの方に参加いただき、事業や活動を推進するヒントを得ていただければ幸いです。
メディアの皆さんを通じて、一人でも多くの市民にこの企画を広く伝えていただき、今までにない新しい思想が長岡に生まれる瞬間を、共有していただくと、開催内容をリリースさせていただきます。何卒よろしくお願い致します。
事前告知、並びに当日の取材等、ご協力をお願いできれば幸いです。何卒よろしくお願い致します。

第19回 のーれ長岡 IN アオーレ長岡



開催概要 (すんげえ企業とのもーれ)

【電通 × リバースプロジェクト × のーれ長岡】

日 時 ●2014年1月31日(金) 19:00~21:00 (受付18:30~)

会 場 ●アオーレ長岡 西棟3階交流ホールB.C.(長岡市大手通1-4-10)

会 費 ●2,000円(軽食、アルコール等飲み物も用意します。)

内 容 ●第1部 講演(19:00~20:00) / 第2部 交流会(20:00~21:00)

講師 (株)電通 笹川氏 (株)リバースプロジェクト 関根氏

主 催 ●NPO法人 市民協働ネットワーク長岡

申 込 ●必要(電話かホームページ) HP: <http://nkyod.org/event-list/2254>

中取りや郵送等に関しては下記までご連絡ください。ご都合がつかない場合も調整等の提供が可能です。

【取材・掲載お問い合わせ先】
〒940-8501 長岡市大手通1丁目4番地10 アオーレ長岡西棟3F
(ながおか市民協働センター内)
NPO法人 市民協働ネットワーク長岡
TEL:0258-39-2020 FAX:0258-39-2900
Mail: kayado-c@ao-re.jp

担当: 横沢 敦 (かばさわ あつし)

① 魅力的なタイトル

タイトルが最も重要!タイトルは本文の6倍見られると言います。言い換えると、タイトル次第で、6人に1人しか本文を読まないとか…。

② エッセンスを伝えるリード文

プレスリリースが多く来ている場合など、本文をすべて読むのは大変です。おおよそ趣旨が伝わるリード文を添えて、本文の内容を伝える手助けをしましょう。

③ 客観的かつ簡潔な本文

5W1Hがわかるような、意図の伝わる文章を、読者にとっても価値のある情報ということがわかるように、客観的にわかりやすく書きましょう。

④ 写真や必要書類(チラシ)の添付

活動の雰囲気やわかるような写真や、イベントの概要など、一目でどんな情報なのかイメージできるものがあると良いでしょう。

※もし取材が出来なくても、写真データなどの提供ができる旨等をお伝えしましょう。

⑤ 連絡先(電話番号、FAX、メールアドレス、担当者名)

このリリース文について、詳細を聞きたいときに誰に連絡したらよいのか、明確にしましょう。電話番号、FAX、メールアドレス、担当者名を、はっきりと示します。

プレスリリースの大事な5箇条!

1

どんなメディアに
載りたいのか、
イメージしてから
作成するべし!



2

団体内で、広報(マスコミ)
対応担当を決めて、
窓口をはっきりするべし!



3

チラシ等がある場合は、
それも添付して
リリースするべし!



4

告知がしたいのか、
取材してもらいたいのか、
どちらなのかを
明記するべし!



5

市民が共感する
ポイントを客観的に
意識して伝えるべし!

